**私達の娘に送る手紙　マーク・ザッカーバーグ ＆ プリシラ・チャン　20151201**

**20160225 和訳rev.1 齋藤旬**



[A letter to our daughter](https://www.facebook.com/notes/mark-zuckerberg/a-letter-to-our-daughter/10153375081581634?pnref=story)

[Mark Zuckerberg](https://www.facebook.com/zuck)·[2015年12月1日](https://www.facebook.com/notes/mark-zuckerberg/a-letter-to-our-daughter/10153375081581634)

愛する娘Maxへ

Max、君（きみ）の母さんと父さんはまだ、未来へのこの希望を表すにふさわしい言葉を見つけられないでいる。明るい未来に満ちあふれている君の新たな命、それをfullにexplore出来るように君が健やかに幸せでいること、それが僕達の願い。だから早くも君は僕達に考えるわけをくれたね。そう、君が生きるこの世界がどうであれば良いのかジックリと考えてみよう。

全ての親が願うように、今よりもbetterな世界で君が育って欲しいと私達も思う。

ニュースの見出しは悪いことばかり取り上げるけど、多くの点で世界は良くなってきている。健康は増進しているし、貧困は減りつつある。知識は増大し、人々は結びつきを強めている。色々な分野で技術が進歩して、君の生活が母さん父さんが今送っているのよりも劇的に良くなっているのは間違いないよ。

それに、そうなるように母さん父さんもそれぞれの持ち場で頑張る。君が愛しいからだけじゃない。次世代の全ての子供達に対して母さん父さんはmoral responsibilityを担っているからだ。

母さん父さんは信じてる。全ての命はequal valueを持つ。しかも未来世代の命は、今の人口どころじゃなくますます増えていく。だから今の社会にはobligationがある。既に存在する命でなくこれからこの世界に現れる全ての命のためにinvestするobligationがある。

ところが今、君達が迎えるだろう機会や問題に対し常にcollectivelyに私達は持てる資源を注いでいるかというとそうでもない。

例えば疾病対策について考えてみよう。今現在社会では、病気の人を手当てするための費用は、疾病研究費の50倍が当てられている。だから新生児の君が今すぐ病気を患うことはないんだ。

薬学はここ百年弱の間だけは現実的に成り立つscienceであり続けた。だから、幾つかの疾病に対しては完全な処方が確立したし、他の疾病対策にしても良い進展が見られた。残りの疾病に対しても、今後百年間は技術が進み、予防、治療、抑制する手立てを見いだせるに違いない。

今、人の病死の五大要因は、心臓病、がん、脳卒中、神経変性疾患、そして感染症であってこれらで大半の人が亡くなる。これらの他の問題にも母さん父さんはもっと速やかに手が打てるはずだ。

そうすれば君達の世代や君達の子供の世代が病気に苦しまなくて済むかもしれないと気がついた。ならば母さん父さんには、或るresponsibilityがcollectivelyに課せられたことになる。病苦のない未来を現実のものとするために、母さん父さんはもう少しinvestmentsを傾注しなければならないはずだ。そして君の母さんと父さんはそうすることに決めた。

病気の治療は時間がかかる。5年10年の短い時間では、大きな進展は見られないのが普通だ。だけどもっと時が経てば、今植えた種が芽を吹き育ち、そしていつの日か、君達か君達の子供達が必ず、母さん父さんが想像しか出来ないような、病苦の無い世界を迎えるに違いない。

この様な投資機会は他にも沢山あるはずだ。この様なgreat challengesに社会がもっとenergyを集中できたならば、君達の世代にもっとずっとbetterな世界を残すことが母さん父さんは出来るはずだ。

**・・・**

君達の世代に向けた母さん父さんの希望は二点に集中している。**人間の潜在力の進展**と、**equalityの推進**。

**人間の潜在力の進展**とは、人間の命がどんなに素晴らしものになれるかを小さく限定している境界を押し広げること。

君はきっと今の母さん父さんの百倍のことを学習し経験するんじゃないか？

母さん父さんの世代は疾病を撲滅し、君達がもっとずっと長く健やかに生きられる様に出来るんじゃないか？

母さん父さんは世界をつないで、君達が全てのidea, person and opportunityにaccess可能に出来るんじゃないか？

母さん父さんはもっとclean energyを活用し環境保護して、君達が今の世代が思いつきもしない様なものを発明できるんじゃないか？

母さん父さんは起業家精神を培（つちか）って、君達がどんなbusinessでも起こしてどんなchallengeにも解決策を見いだし、平和と繁栄を育てていけるようにできるんじゃないか？

**equalityの推進**とは、これらのopportunitiesに誰もが確実にaccess出来るようにすること。それは、その人が生まれたnation, families or circumstancesによらない。

母さん父さんの社会がこれをしなければならないのは、justiceやcharityのためだけじゃない。むしろthe greatness of human progressのためにそうしなければならない。

本来なら役立てることが出来るはずの沢山の潜在力を、今日社会は使えないでいる。

母さん父さんの世代で貧困と飢餓を撲滅できるだろうか？

母さん父さんの世代は、基本的ヘルスケアを皆に行き渡らせることができるだろうか？

母さん父さんの世代は、誰をも受け入れる包摂的communityを構築できるか？

母さん父さんの世代は、people of all nationsの間の関係性をunderstandし平和を醸成することができるだろうか？

母さん父さんの世代は本当に皆をempowerできるだろうか？　女性、子供、underrepresented minorities（政治的代表権が不足する少数派）、移民、身寄りのない者達。

これらの問題にyesと答えることが、もし母さん父さんの世代がthe right investmentsをするならば可能だろう。上手くいけば君が生きている間に。

**・・・**

このmission --- 人間の潜在力の進展とequalityの推進 --- では、そのgoalsに向けて新たなapproach（対処方針）が必要になる。

**母さん父さんの世代は長期投資を25年50年、いや100年以上に渡って続ける必要がある**。最高難度のchallengesなのだから、長期展望が必要だ。短期的思考では解決しない。

**母さん父さんの世代は奉仕したい人々に直接関わらなければならない**。そのcommunitiesの要望と必要をunderstandしない限り人々をempowerすることは出来ない。

**母さん父さんの世代は変化を起こすためにtechnologyを構築しなければならない**。幾つもの投資機関がこれらのchallengesに投資するけれど、大きな進歩はinnovationを通じた生産性向上から生じる。

**母さん父さんの世代はdebatesを巻き起こすためにpolicy作りやadvocacy活動に参加する必要がある**。多くの機関はこれに積極的でないけれど、progressはこういったmovementsに支えられてはじめて持続可能となる。

**母さん父さんの世代は、飛び抜けて力はあるが飛び抜けて独立したleadersを各分野で見つけ支援しなければならない**。そういったexpertsをpartneringするのが、自分達で事を為すよりも、このmissionにはずっと適している。

**母さん父さんの世代は敢えて今日のrisksをとり明日のための知恵を学ばなければならない**。私達は学び始めたばかりだし私達が試す事の多くは上手くいかないだろう。けれど私達は傾聴して学び自己改善を続ける。

**・・・**

母さん父さんが経験したpersonalized learning, internet access, and community education and healthが、母さん父さんのphilosophyを構築した。

母さん父さんの世代は、その人自身の興味や必要にはお構いなしに皆が同じ事を同じpaceで学ばされた。

でも君達の世代は、なりたい自分というgoalをまずsetするだろう。例えばan engineer, health worker, writer or community leaderみたいに。そして何を学習しどこに集中すべきかを知った上でそれに必要な技術を身につける。興味を持つ対象について速やかに学び、難問には必要な分だけ助けを十分に得て立ち向かうことができる。今の学校では扱われたこともないような事柄も存分に調べることができる。君達の先生達も、君達のgoals達成に役立つtools and dataを今よりもっと十分に備えているはずだ。

もっと素晴らしいのは、世界中の学生がinternetによってpersonalized learning toolsを使えるようになること。もう、近くに良い学校が無くても大丈夫。勿論、皆がa fair start in lifeをするにはtechnology以上のものが必要だ。でもpersonalized learningは極めて拡張性があるから、全ての子供にa better education and more equal opportunityを与えられる方法の一つになるはずだ。

母さん父さんの世代はこの種のtechnologyの構築を始めたばかりだけど、その効果は既に

目覚ましい。テストで学生が成績を上げただけじゃなく、学びたいことを学ぶ自信と技能を獲得したんだ。しかもこのjourneyは始まったばかり。君達が学校に行く頃には、このtechnology and teachingはもっと速やかに時代に変化を加えているはずだ。

母さんと父さんはどちらも大学で学生に教えているから、どうすれば上手くいくか分かっている。まずthe strongest leaders in educationに働きかけて世界中の教育機関にpersonalized learningを採用してもらうことが必要。それとcommunitiesに直接関わることも。だからこそ母さんと父さんはここSan Francisco Bay Area communityから始めようと思っている。それから、new technologyを作り上げてnew ideasを試すことも必要。そして試行錯誤。幾つもの失敗から多くを学んではじめてthese goalを達成できるはずだ。

何よりも、この様な世界を君達の世代のためにcreateできると気がついた。ならば母さん父さんには、この社会の一員として或るresponsibilityが課せられたことになる。これを現実化するために未来に向けた投資に集中する。母さんと父さんが一緒ならばこれができる。母さんと父さんならば、personalized learningをstudents in good schoolsに使ってもらうだけでなく、anyone with an internet connectionに、しかもmore equal opportunityで使ってもらうようにできる。

**・・・**

君達の世代は、皆がaccess to the internetを持つことで沢山の素晴らしいopportunitiesを獲得する。

よく人はinternetなんて娯楽、たかだか通信の手段だと考えるけれど、これからの世界ではinternetは大多数の人にとって正にlifelineとなっていく。

近くにa good schoolが無い人にとってそれは教育の場だし、近くにお医者さんがいない人にとってそれは疾病予防や健康児養育のための情報の場だ。近くに銀行が無い人にとってそれは金融サービスの場だし、経済が上手く回っていない地域に住む人にとっては、職を求めたりチャンスを掴んだりする場だ。

Internetはとても重要だ。統計的に言うと10人の人がinternet accessを持つと、一つnew jobが生まれ、その10人の内の一人が貧困から脱出する。

確かにまだ世界人口の半分以上、即ち40億人以上がaccess to the internetを持っていない。

ということはもし母さん父さんの世代がこれらの人をinternetに接続できれば、何億人もの人々を貧困から脱出させられるってことだ。勿論、何億人もの子供達に教育の機会を与え、何百万人もの人の罹患を防げるだろう。

これをするには、先進technology開発をpartnershipによって進める長期的努力も必要だ。Internetをもっと割安にするnew technologyを発明して未接続地域に持ち込む必要がある。それにはgovernments, non-profits and companiesをpartneringする必要がある。様々なcommunitiesに直接関わって彼らのneedsをunderstandする必要がある。進むべき方向に関して人によって見解が分かれることも十分に考えられる。つまり、母さん父さん達がこの様なことをやり遂げるにはすごく頑張らなくちゃならないんだ。

でも母さんと父さんが一緒なら出来る。a more equal worldをcreate出来る。

**・・・**

technologyだけでは問題を解決できない。strong and healthy communitiesを構築できてはじめてa better worldを構築できる。

子供達は学ぶ機会を得てはじめてチャンスを獲得する。そして健康であってはじめて学ぶことが出来る。

健康は早い時期から形成される。愛する家族、十分な栄養、安全で安定した環境。

早い時期にトラウマを経験した子供は、病弱になったり精神を病んだりする。その種の研究によると、脳の発達に変化がハッキリと現れて認識能力が低下するという。

君の母さんはお医者さんなんだよ。そして教育者でもある。だからこうしたことを直接に見てきた。

もし君が不健康な子供時代を送ったら、your full potentialを達成するのは難しくなる。

もし君が衣食住に困ったり虐待や犯罪におびえたりしたら、your full potentialを達成するのは難しくなる。

もし君が自分の肌の色ゆえに大学でなく牢屋に行ってしまうとおびえたり、あるいは君の法的身分ゆえに家族が本国へ強制送還されるとおびえたり、あるいは自分のreligion, sexual orientation or gender identityゆえに暴力を受ける恐怖を感じたら、your full potentialを達成するのは難しくなる。

これらは全てひと連なりの問題だ、との認識の上に立った社会の仕組みが必要だ。母さんが作ろうとしている新たなタイプの学校が、正にこうした考え方に基づいている。

schools, health centers, parent groups and local governmentsをpartneringして、子供達が早い段階から確実にwell fed and caredされる様にすれば、自ずとこれらinequitiesがひと連なりの問題なのだと分かるはずだ。そうしてはじめて母さん父さんは、皆にequal opportunityを与える活動をcollectivelyに始められると考えている。

このモデルをフルに展開するには何年もかかるだろう。けれどもこれは、人間の潜在力の進展とequalityの推進とが如何にtightly linkedしているかを示すとても良い具体例になると思う。つまり、人間の潜在力の進展とequalityの推進とを両方とも満たしたいならば、必然的に、包摂的で健康的なcommunitiesを構築する必要がある。

**・・・**

君達の世代がより良い世界に生きるために、母さん父さん世代はやらなくちゃならないことが沢山ある。

これらの難題を解決する助けに少しでもなるように、母さんと父さんは自分達の役割を果たすためにこれからの生涯を送ることにした。父さんはFacebook's CEOをこれからも続けるけれど、これらの問題はあまりにも重要だから、君が大人になるまであるいは母さん父さんが引退して時間が出来るまで待って始めるというわけにはいかない。それに未だ若い段階で始めれば、私達が生きている間に、相乗効果によるメリットを期待できると考えた。

君が私達the Chan Zuckerberg family,に加わったこの機会に、母さん父さんは[the Chan Zuckerberg Initiative](https://www.facebook.com/chanzuckerberginitiative/)というInvestment LLCを始めることにした。[[1]](#footnote-1)　世界中の人々に活動してもらい、次世代の全ての子供達の人間の潜在力の進展とequalityの推進とを進めるつもりだ。最初はpersonalized learning, curing disease, connecting people and building strong communitiesから始めようと思う。

母さん父さんのFacebook持株の99%、現在時価でabout $45 billion（約5兆円）を、私達が生きている間このmissionに当てる。勿論これらの問題に既に取り組んでいる人達がつぎ込んでいる資源と才能に比べたら、ちっぽけな貢献にしかならないことは分かっている。けれども母さん父さんは、既に取り組んでいる人達と協力しながら、自分達に出来ることもやってみようと決めたんだ。

母さんと父さんの産休育休が明けてnew family rhythmに慣れた頃、数ヶ月の内には詳細を説明する。将来、君はきっと「なぜ、どうして、そうすることにしたの」と質問攻めに僕たちをするんだろうな。

今言えるのは、母さん父さんは君の親となり人生の新たな章を迎えるにあたり、この様な素晴らしいことを可能にしてくれた全ての人達に深い感謝の気持ちを表したいと思ったということ。

母さん父さんの周りにはa strong global communityがあるからこそ、こうしたことが可能になった。Facebook設立によって次世代のために世界をより良いものにする資源が調達できた。the Facebook communityの全memberがこの仕事を分担することになる。

沢山のexperts -- our mentors, partners and many incredible people whose contributions built these fieldsの助力を仰がなければ、この様なopportunitiesを活かすことは出来ない。

また母さん父さんは、loving family, supportive friends and amazing colleaguesに恵まれているからこそ、this community and this missionに奉仕することに集中できる。君も君の生涯において同じ様なdeep and inspiring relationshipsを築けるよう願っている。

私達の娘Max、愛している。そして、君を含む全ての子供達により良い場所としてこの世界を残すという大きなresponsibilityを感じている。君が私達にくれたのと同じlove, hope and joyが君の人生にもあふれることを願う。そして君がこの世界に何をもたらすのか、母さん父さんは、見るのが待ちきれないよ。

Love,

Mom and Dad

1. 齋藤補遺：[Wikipedia（Chan Zuckerberg Initiative）](https://en.wikipedia.org/wiki/Chan_Zuckerberg_Initiative)によれば、まずこれから3年間毎年10億ドルずつ、health, education, scientific research and energyの分野でinvestmentするという。彼らの娘、Maxima Chan Zuckerbergの誕生に合わせて2015年12月1日に設立が発表された。 [↑](#footnote-ref-1)